

日時：2017年8月7日（月）15：00～18:00

場所：東洋大学 2号館3階 第1会議室

出席：渡邊芳之理事長、藤田主一副理事長、尾見康博、加藤司、松田英子、山崎晴美、  
中村 真

欠席：荒川 歩（審議事項を理事長に委任）、小塩真司（審議事項を理事長に委任）、  
北村英哉（審議事項を理事長に委任）

※常任理事以外の出席者は次の通り（いずれも「報告事項」のみの出席）

- ・北村学会賞選考委員長の代理として外山美樹委員が出席
- ・松田浩平第26回大会準備委員長が準備状況報告のため出席

## 日本パーソナリティ心理学会第125回常任理事会

### 報告事項

#### I 理事長挨拶

#### II 各種委員会報告

※今回は、経常的研究交流委員会、国際交流委員会からの報告事項は特になかった。

#### 1 機関誌編集委員会（加藤委員長）

##### (1) 第26巻第2号以降

加藤委員長より、第26巻第2号以降、随時、j-stage にアップ中であること、投稿数が一時的に大幅に増加していること、不採択が増える傾向にあること、不採択について機会を見て審査コメントを精査したいとの報告があった。渡邊理事長より、急に採択率が下がるという事態は避けたいので、そのあたりを考慮して対応ほしいとの要望があった。

編集作業は、これまで3度（3巻分）で済んでいたが、Web 掲載が始まって以来、回数が増えて負担になっているので、編集作業を副編集長と分担したいとの提案があり、編集委員長に一任することを申し合わせた。

##### (2) 審査状況

| 年月 | 採択 | 審査中 | 修正中 | 不採択 | 取り下げ | 投稿数 |
|----|----|-----|-----|-----|------|-----|
| 1  | 4  | 9   | 10  | 2   | 0    | 3   |
| 2  | 1  | 14  | 8   | 0   | 0    | 6   |
| 3  | 1  | 12  | 12  | 2   | 0    | 5   |
| 4  | 3  | 17  | 11  | 0   | 1    | 14  |
| 5  | 2  | 25  | 6   | 1   | 3    | 8   |
| 6  | 2  | 20  | 13  | 6   | 1    | 10  |

### (3) 機関誌電子版および大会抄録電子版の J-STAGE への移行に関して

加藤委員長より、性格心理学研究の J-STAGE への移行がすべて終了した旨の報告があった。また、現在、大会抄録の J-STAGE への以降についてやり取りをしている最中であり、プラットフォーム（掲載領域）が確保されたこと、新たに抄録を掲載する作業を進めているが、1つ1つの抄録を確認しながらの作業であるため、大変時間を要することをふまえて、作業に精通している国際文献社に委託したいとの提案があった。すでに存在する25年分の大会抄録については、国際文献社に委託する方針で対応すること、細かな点は見積依頼を含めて渡邊理事長と加藤委員長に進めてもらうことを申し合わせた。

## 2 広報委員会（松田委員長）

### (1) 活動報告

ウェブサイトの更新、メールニュースの配信などの活動内容が報告された。

### (2) 委員業務分担

web ページ、メールニュース、web サイト外部委託の各業務について委員の役割分担の報告があった。

### (3) web サイト外部委託進捗状況

別紙見積書に基づき、外部委託進捗状況について説明があり、継続して検討していくことを申し合わせた（詳細は、審議事項に掲載）。

### (4) YPP2017 について

以下の通り、概要の報告があった。

- ・日程：9月6日（水）の午後を予定
- ・企画担当：小國龍治（関西学院大学）、下司忠大（早稲田大学）、森彩乃（お茶の水女子大学）、田崎優里（広島大学）
- ・担当広報委員：檜原潤、解良優樹、斎藤彩
- ・7月31日時点での参加予定人数は、28名である。（最終締切は8月7日）

### (5) 新規の委員候補者について

澤山郁夫（兵庫教育大学助教）、田村紋女（広島大学助教）、西口雄基（上智大学学振PD）の3氏を新規の広報委員として推薦したいとの提案があり、審議の結果、承認された。

## 3 学会活性化委員会（山崎委員長）

### (1) 優秀大会発表賞について

第26回大会における優秀大会発表賞の審査スケジュールと一次審査の進捗状況につい

て報告があった。また、役員（理事長、常任理事、理事、幹事）に、大会参加の予定を伺い、二次審査への協力をお願いするとの予定が示された。

## (2) 25周年企画について

以下の通り、報告があった。

### ① 26回大会時のシンポジウムについて

企画 日本パーソナリティ心理学会  
司会 山崎晴美  
話題提供者 杉山憲司 浮谷秀一 渡邊芳之  
指定討論者 安藤寿康

シンポジウム運営のお手伝いを大会校をお願いすることを申し合わせた。

### ② ロゴマーク募集について

山崎委員長より、別資料が配布され、学会公式ロゴマークの公募方法、選定方法、選考スケジュール、採用作品のデザイン化、賞金、などについて提案があり、細部を確認し合うとともに、選考委員会を立ち上げて第1次審査を行うこと、第2次審査を常任理事会で行うことを申し合わせた。

## (3) 大会運営ハンドブック

「準備委員会マニュアル」「スタッフマニュアル」とも、第26回大会の資料等も踏まえ、改訂版を作製する予定であるとの報告があった。

## (4) 本年度大会校への連絡・支援体制について

守谷順委員が準備委員会との窓口になること、学会活性化委員会で協力できることがあれば申し出ていただきたい旨の報告・依頼があった。

## (5) その他

山崎委員長から、電子版の資料については学会のHDに保管するよう依頼したい、また、データ保管時、検索・利用の方法について事務局に検討していただきたいとの要望があった。これに対して、渡邊理事長より、アーカイブの重要性は全員で共有しなければならないが、事務局預かりとするのは負担が大きいため、当面は各委員会レベルでの引継ぎ対応をお願いしたいとの意向が示された。

## 4 学会賞選考委員会（外山委員）

別紙に基づき、外山委員から説明があった。5名の委員による審査結果が示された。学会賞（原著）、奨励賞（ショートレポート）の各1位を表彰することが委員会から推薦され、承認された。

## III 日本心理学諸学会連合

### 1 日心連社員総会について

渡邊理事長より、厚労省の公認心理師担当者からの説明と質疑応答があり、その結果は、

厚労省 HP に公表されているので、確認していただきたいとの報告があった。

#### IV 第 26 回大会準備状況について（松田浩平大会準備委員長）

大会プログラム等の資料に基づき、準備状況について説明があった。大会当日、大学のバス 2 台（各 44 人乗り）で山形駅西口から会場まで運行する予定であること、参加者が利用可能な駐車場についてはプログラム記載通りであることなどの報告があった。また、大会時に行われる各種委員会の弁当発注方法などについて打ち合わせた。

#### V その他

特になし。

### 審議事項

#### I 2016 年度決算、2017 年度予算について（尾見財務担当常任理事）

2016 年度決算について、現在、監査中であるとの報告があった。

#### II 名誉会員の推挙について（確認）

第 124 回常任理事会において承認された黒沢香先生を名誉会員に推薦する旨を再度確認し、推薦文（案）の表記・内容について確認・修正を行った。

#### III 第 124 回常任理事会議事録の件

審議の結果、同議事録案が承認された。

#### IV 役員選挙にかかわる事務の外注について（継続審議）

中村事務局長より、役員選挙にかかわる事務の外注について別紙見積書に基づき提案があり、審議の結果、承認された。これにともない、第 26 回大会時に行われる理事会・総会において、次期選挙より WEB 選挙を実施することを告知することを申し合わせた。

#### V 学会 Web サイトの外注について

松田広報委員長より見積書に基づき説明があった。審議の結果、大きな方向性としては、Web サイト外注を承認することを申し合わせた。現在の見積もりで委託したときに、現在の経費との差額はどうなるのか。現状を踏襲することを基本に 3 層方式とし、細かな点について確認したうえで新たな要望を交えるなど、再度、見積依頼することを含めて継続検討することを申し合わせた。

#### VI 会員の入退会に関する件

事務局より別紙の通り、新入会希望者 2 名（いずれも ML 審議にて承認済み）の一覧が示され、審議の結果、入会が追認された。今回は退会希望者なし。併せて、宛先不明者について報告があった。

以上の承認を受けて、2017年7月27日現在、会員総数は939名である。内訳は、一般会員669名、院生会員255名、学生会員4名、名誉会員8名、賛助会員3名。

#### Ⅶ 第26回理事会・総会に向けた準備について

事務局長より、報告資料の作成要領、提出期限について以下の通り依頼があり、全員でこれを確認し合った。

- ・各種委員会の報告資料は、A4版1ページとする。
- ・報告資料を事務局長に電子ファイルで提出する。
- ・提出期限を**2017年8月23日（厳守）**とする。

併せて、事務局長より、第26回大会前日に行われる理事会終了後に、第26回大会時に表彰を行う「学会賞」「大会発表賞」の賞状、「名誉会員」の証書に理事長印を押印する旨の伝達があり、担当常任理事またはその代理の方は、賞状等（完成版）を用意するようとの依頼があった。

#### Ⅷ その他

特になし。